
第2章 大垣市の障がい者福祉の現状

1 障がいのある人の現状

1 年齢区分人口の動向

平成 22 年度から 27 年度にかけて、総人口は 164,680 人から 1,978 人減少し 162,702 人となり、減少傾向が続いています。特に、18 歳未満の人口は、28,393 人から 1,141 人減の 27,252 人で、より減少傾向が強く表れています。

一方、65 歳以上の人口は 36,675 人から 4,504 人増の 41,179 人と、増加傾向にあり、平成 27 年度では、18 歳未満人口割合 16.7%に対し、65 歳以上人口割合は 25.3%と、さらなる高齢化の進展が予想されます。

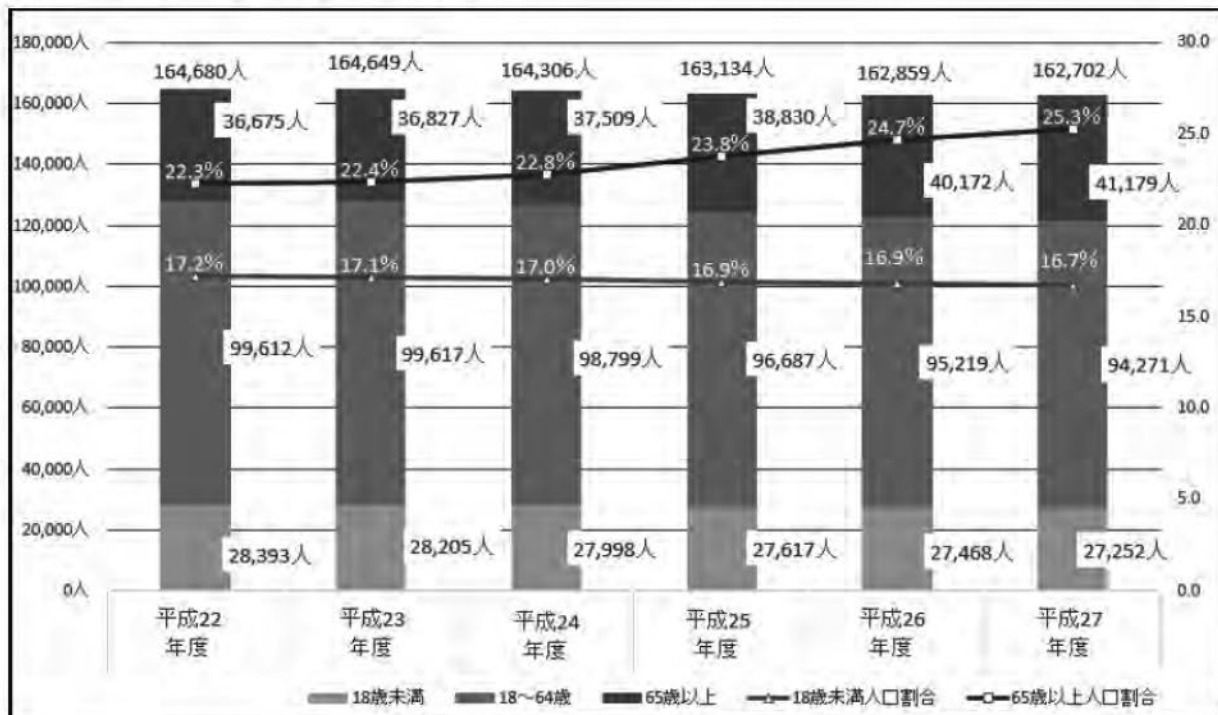
表 2-1 人口の推移（各年 4 月 1 日現在）

（単位：人）

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
18 歳未満	28,393	28,205	27,998	27,617	27,468	27,252
18～64 歳	99,612	99,617	98,799	96,687	95,219	94,271
65 歳以上	36,675	36,827	37,509	38,830	40,172	41,179
総人口	164,680	164,649	164,306	163,134	162,859	162,702

資料：市窓口サービス課

図 2-1 人口の推移（各年 4 月 1 日現在）



2 身体障がい者の状況

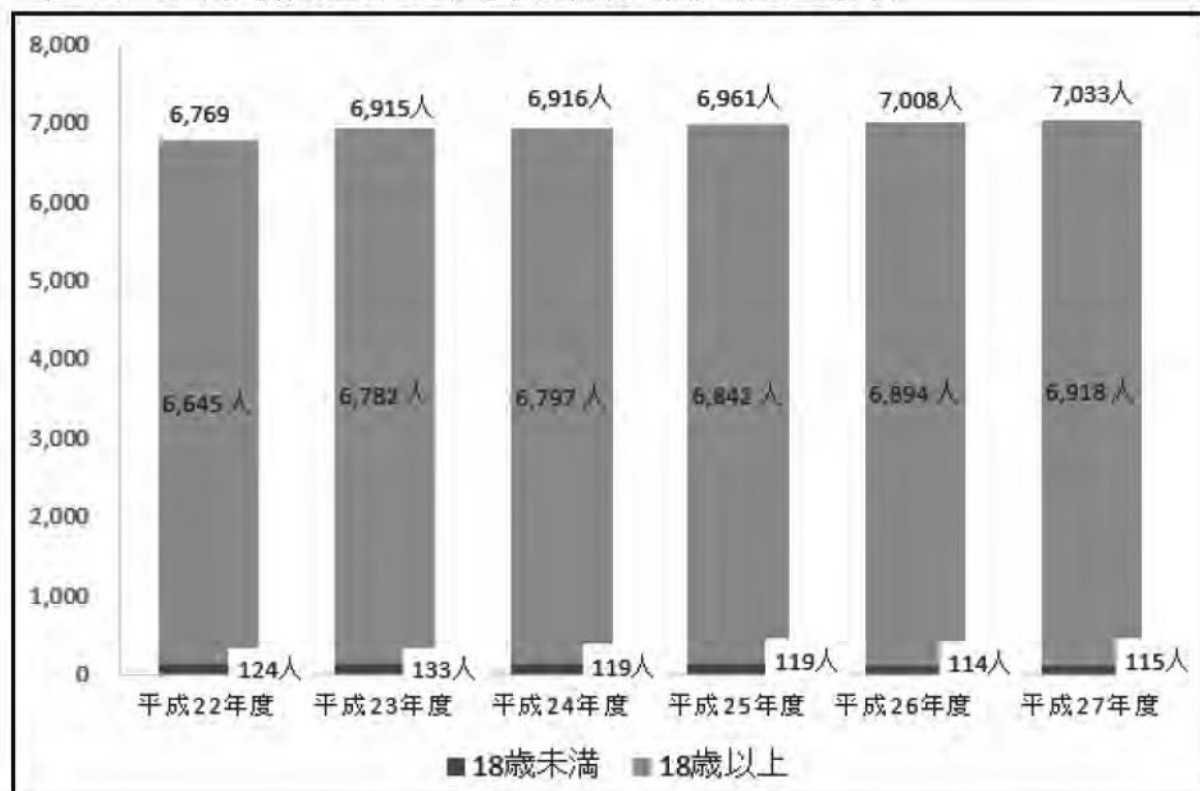
身体障害者手帳所持者数は、平成 22 年度の 6,769 人から 264 人増加し、平成 27 年度は 7,033 人になりました。うち、18 歳未満は 124 人から 115 人に減少しましたが、18 歳以上は 6,645 人から 273 人増加し 6,918 人となっています。今後も、高齢化の進展が予想されていることから、高齢者を中心に手帳交付数の増加が見込まれます。

表 2-2 年齢別身体障害者（児）手帳交付数の推移（各年年度末）（単位：人）

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
18 歳未満	124	133	119	119	114	115
18 歳以上 65 歳未満	6,645 (65 歳以上含む)	2,000	1,908	1,856	1,806	1,739
65 歳以上		4,782	4,889	4,986	5,088	5,179
計	6,769	6,915	6,916	6,961	7,008	7,033

資料：市障がい福祉課

図 2-2 年齢別身体障害者（児）手帳交付数の推移（各年年度末）



平成22年度と平成27年度の障がいの種類別手帳交付数の比較では、視覚障がい者が452人から1人増加し453人、聴覚・平衡機能障がい者が537人から43人増加し580人、音声・言語・そしゃく機能障がい者が71人から18人増加し89人、肢体不自由が3,546人から51人増加し3,597人、内部障がい*が2,163人から151人増加し2,314人になりました。

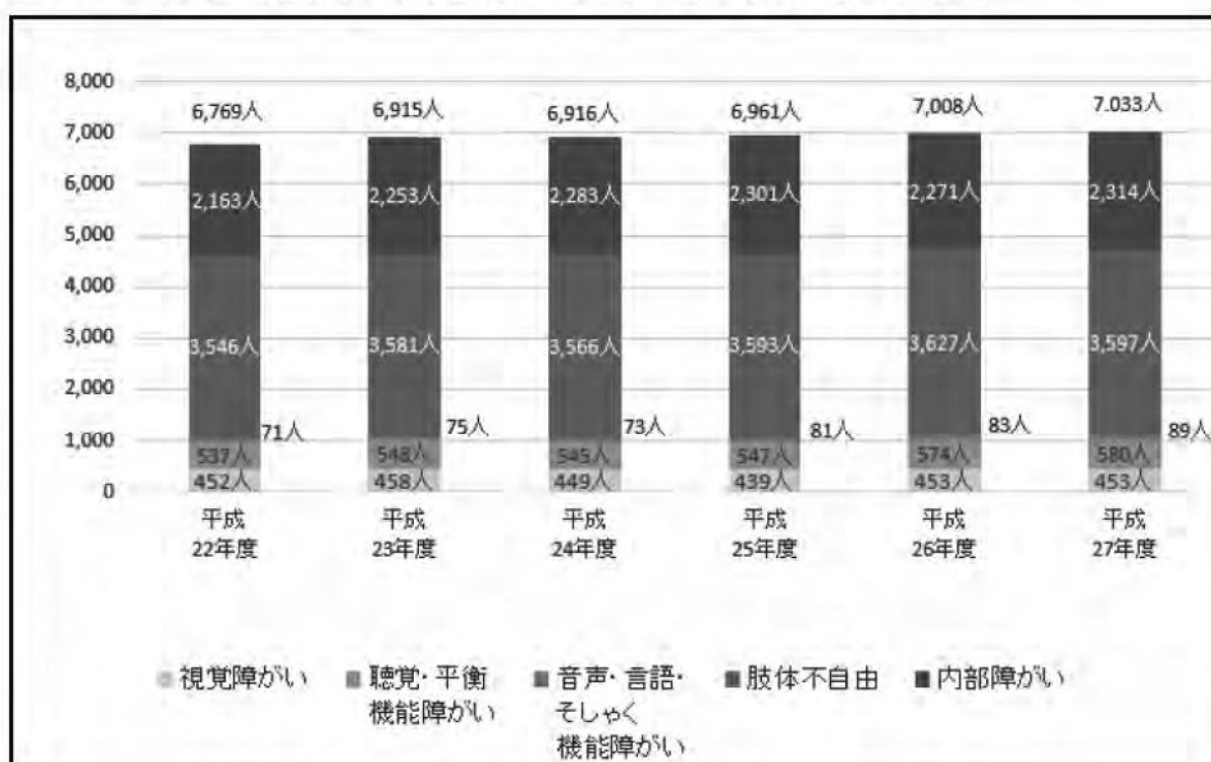
障がいの種類別手帳交付数の割合を平成22年度と平成27年度で比較すると、視覚障がい、肢体不自由の割合が減少する一方で、聴覚・平衡機能障がい、音声・言語・そしゃく機能障がい、内部障がい*の割合が増加しています。

表 2-3 障がいの種類別身体障害者（児）手帳交付数の推移（各年年度末）（単位：人）

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
視覚障がい	452 (11) 【6.7】	458 (12) 【6.6】	449 (9) 【6.5】	439 (8) 【6.3】	453 (10) 【6.5】	453 (8) 【6.4】
聴覚・平衡機能障がい	537 (16) 【7.9】	548 (17) 【7.9】	545 (17) 【7.9】	547 (18) 【7.9】	574 (18) 【8.2】	580 (22) 【8.3】
音声・言語・そしゃく機能障がい	71 (0) 【1.0】	75 (0) 【1.1】	73 (0) 【1.0】	81 (0) 【1.2】	83 (0) 【1.2】	89 (0) 【1.3】
肢体不自由	3,546 (60) 【52.4】	3,581 (65) 【51.8】	3,566 (59) 【51.6】	3,593 (60) 【51.6】	3,627 (57) 【51.7】	3,597 (58) 【51.1】
内部障がい	2,163 (37) 【32.0】	2,253 (39) 【32.6】	2,283 (34) 【33.0】	2,301 (33) 【33.0】	2,271 (29) 【32.4】	2,314 (27) 【32.9】
計	6,769 (124)	6,915 (133)	6,916 (119)	6,961 (119)	7,008 (114)	7,033 (115)

資料：市障がい福祉課 （ ）内は18歳未満の人数再掲
【 】内は各年度ごとの障がいの種類別交付数の割合（単位：%）

図 2-3 障がいの種類別身体障害者（児）手帳交付数の推移（各年年度末）



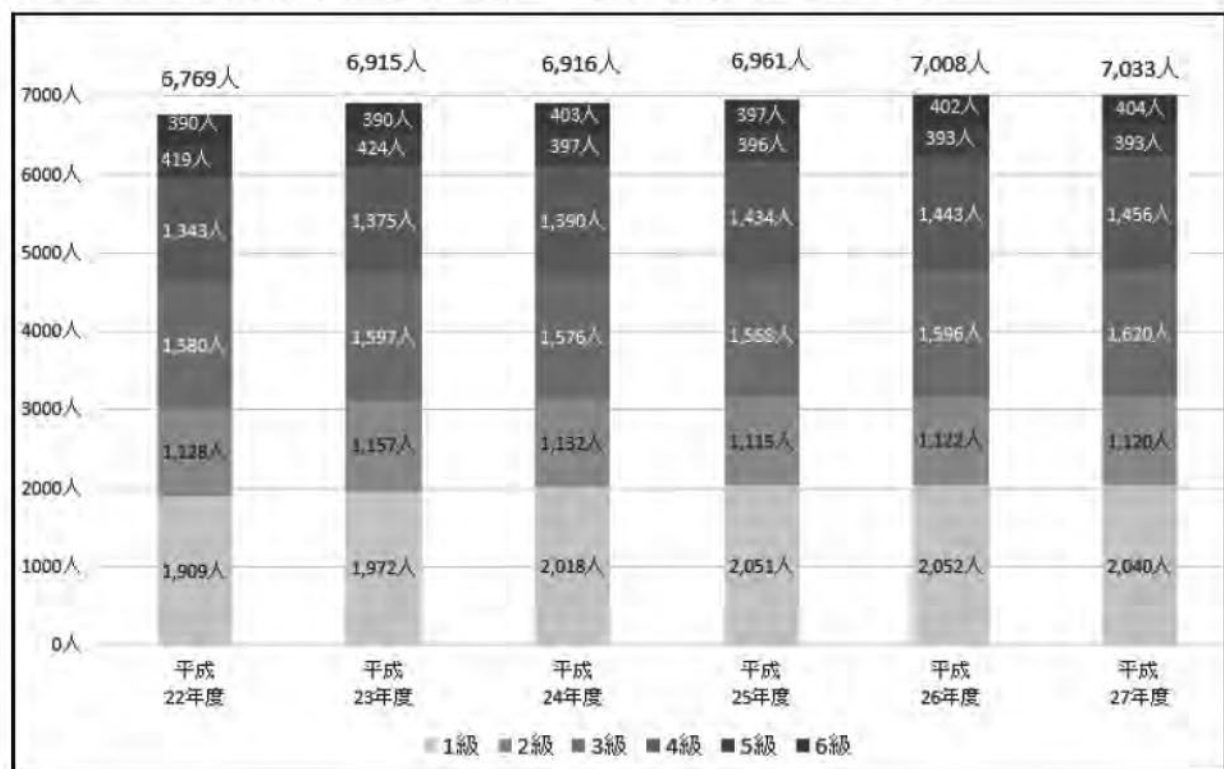
平成 22 年度と平成 27 年度の障がい等級別手帳交付数の比較では、1 級が 1,909 人から 131 人増加し 2,040 人、2 級が 1,128 人から 8 人減少し 1,120 人、3 級が 1,580 人から 40 人増加し 1,620 人、4 級が 1,343 人から 113 人増加し 1,456 人、5 級が 419 人から 26 人減少し 393 人、6 級が 390 人から 14 人増加し 404 人となりました。

表 2-4 障がい等級別身体障害者（児）手帳交付数の推移（各年年度末）（単位：人）

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
1 級	1,909 (49)	1,972 (52)	2,018 (45)	2,051 (46)	2,052 (46)	2,040 (44)
2 級	1,128 (21)	1,157 (26)	1,132 (23)	1,115 (25)	1,122 (24)	1,120 (27)
3 級	1,580 (33)	1,597 (32)	1,576 (32)	1,568 (28)	1,596 (25)	1,620 (20)
4 級	1,343 (6)	1,375 (9)	1,390 (8)	1,434 (7)	1,443 (8)	1,456 (11)
5 級	419 (8)	424 (9)	397 (5)	396 (5)	393 (4)	393 (4)
6 級	390 (7)	390 (5)	403 (6)	397 (8)	402 (7)	404 (9)
計	6,769 (124)	6,915 (133)	6,916 (119)	6,961 (119)	7,008 (114)	7,033 (115)

資料：市障がい福祉課 （ ）内は 18 歳未満の人数再掲

図 2-4 障がい等級別身体障害者（児）手帳交付数の推移（各年年度末）



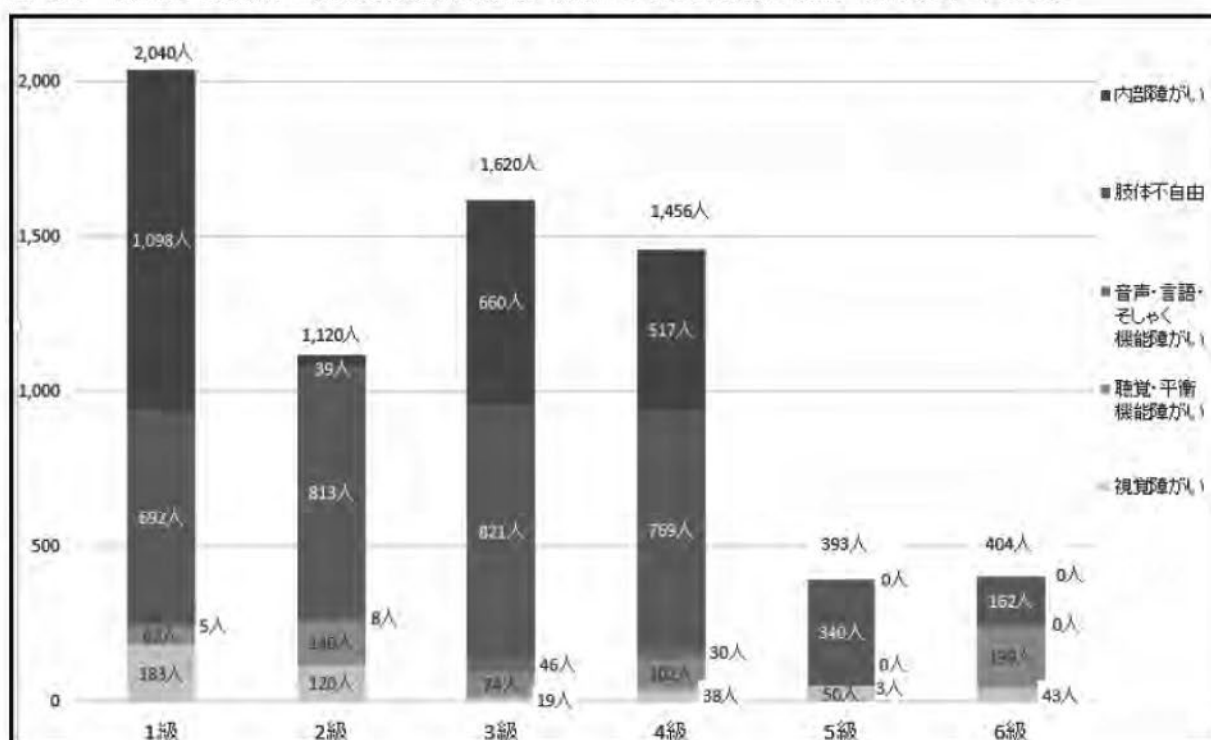
障がい等級別・種類別手帳交付数で最も多いのは、1級は内部障がい※1,098人(53.8%)、2級は肢体不自由813人(72.6%)、3級は肢体不自由821人(50.7%)、4級は肢体不自由769人(52.8%)、5級は肢体不自由340人(86.5%)、6級は聴覚・平衡機能障がい199人(49.3%)となっています。

表 2-5 障がい等級別・種類別身体障害者(児)手帳交付数の状況(平成27年度末) (単位:人)

区 分	視覚障がい	聴覚・平衡 機能障がい	音声・言語・そ しゃく機能障 がい	肢体不自由	内部障がい	計
1 級	183 (4) 【9.0】	62 (0) 【3.0】	5 (0) 【0.3】	692 (29) 【33.9】	1,098 (11) 【53.8】	2,040 (44)
2 級	120 (2) 【10.7】	140 (7) 【12.5】	8 (0) 【0.7】	813 (17) 【72.6】	39 (1) 【3.5】	1,120 (27)
3 級	19 (0) 【1.2】	74 (2) 【4.6】	46 (0) 【2.8】	821 (7) 【50.7】	660 (11) 【40.7】	1,620 (20)
4 級	38 (0) 【2.6】	102 (4) 【7.0】	30 (0) 【2.1】	769 (3) 【52.8】	517 (4) 【35.5】	1,456 (11)
5 級	50 (2) 【12.7】	3 (0) 【0.8】	0 (0) 【0.0】	340 (2) 【86.5】	0 (0) 【0.0】	393 (4)
6 級	43 (0) 【10.6】	199 (9) 【49.3】	0 (0) 【0.0】	162 (0) 【40.1】	0 (0) 【0.0】	404 (9)
計	453 (8)	580 (22)	89 (0)	3,597 (58)	2,314 (27)	7,033 (115)

資料:市障がい福祉課 ()内は18歳未満の人数再掲
【 】内は障がいの等級ごと種類別割合(単位:%)

図 2-5 障がい等級別・種類別身体障害者(児)手帳交付数の状況(平成27年度末)



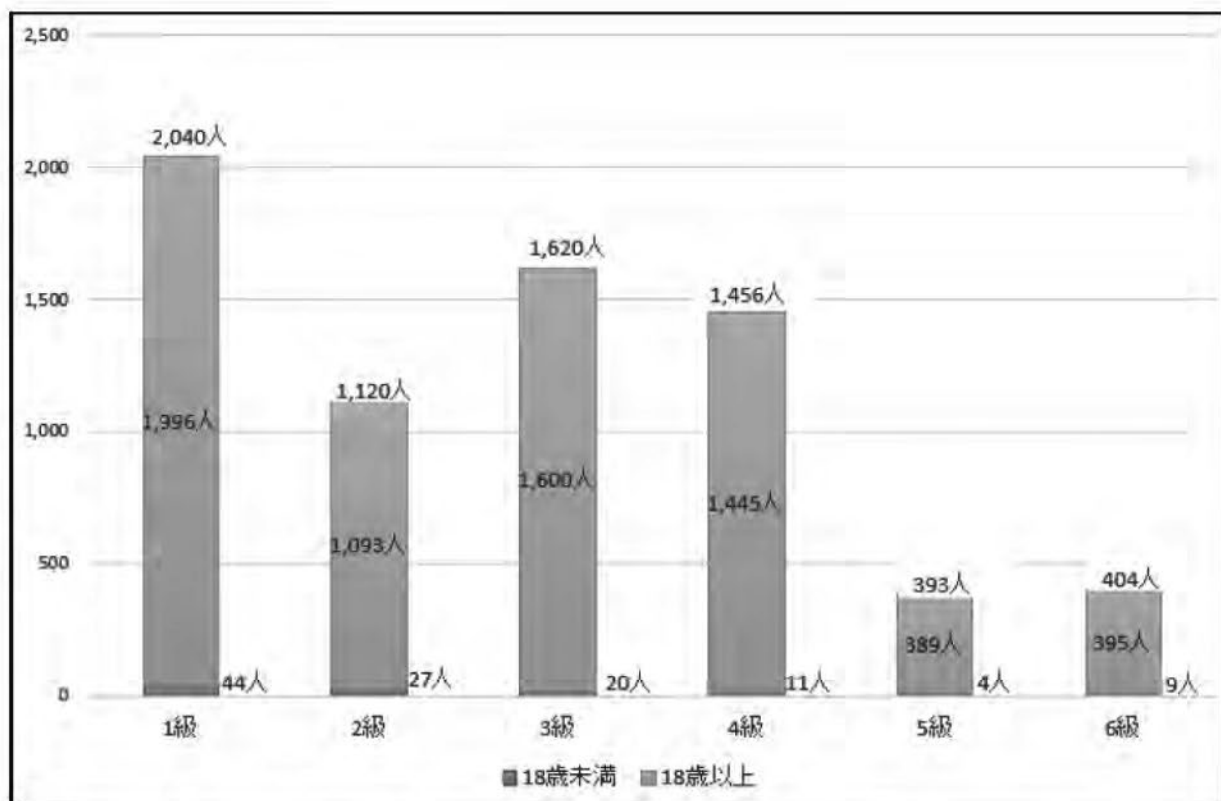
年齢別・障がい等級別手帳交付数では、18歳未満で、1級の44人（38.2%）が最も多く、2級27人（23.5%）、3級20人（17.4%）と続きます。18歳以上では、1級の1,996人（28.9%）が最も多く、次いで、3級1,600人（23.1%）などとなっています。

表 2-6 年齢別・障がい等級別身体障害者（児）手帳交付数の状況（平成 27 年度末）
（単位：人）

区 分	18 歳未満	18 歳以上	計
1 級	44 【38.2】	1,996 【28.9】	2,040
2 級	27 【23.5】	1,093 【15.8】	1,120
3 級	20 【17.4】	1,600 【23.1】	1,620
4 級	11 【9.6】	1,445 【20.9】	1,456
5 級	4 【3.5】	389 【5.6】	393
6 級	9 【7.8】	395 【5.7】	404
計	115	6,918	7,033

資料：市障がい福祉課
【 】内は年齢別・障がい等級別割合（単位：%）

図 2-6 年齢別・障がい等級別身体障害者（児）手帳交付数の状況（平成 27 年度末）



年齢別・障がい種類別手帳交付数では、18歳未満が肢体不自由の58人（50.4%）で最も多く、次いで内部障がい*の27人（23.5%）となっています。また、18歳以上では、肢体不自由の3,539人（51.1%）が最も多く、次いで内部障がい*の2,287人（33.1%）となっています。

表 2-7 年齢別・障がい種類別身体障害者（児）手帳交付数の状況（平成 27 年度末）

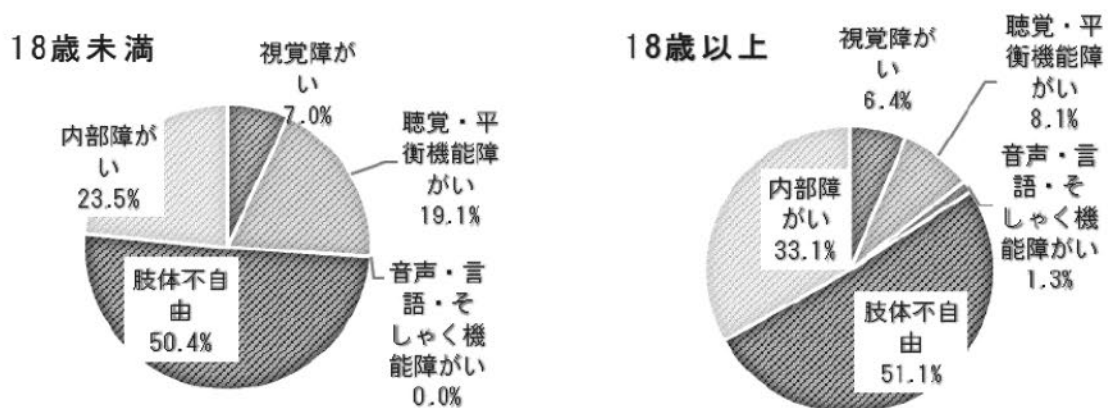
（単位：人）

区 分	18 歳未満	18 歳以上	計
視覚障がい	8 【 7.0】	445 【 6.4】	453
聴覚・平衡機能障がい	22 【19.1】	558 【 8.1】	580
音声・言語・そしゃく機能障がい	0 【 0.0】	89 【 1.3】	89
肢体不自由	58 【50.4】	3,539 【51.1】	3,597
上肢	11	1,227	1,238
下肢	0	66	66
体幹	46	2,230	2,276
運動機能	1	16	17
内部障がい	27 【23.5】	2,287 【33.1】	2,314
心臓機能	21	1,235	1,256
じん臓機能	1	462	463
呼吸器機能	3	157	160
ぼうこう・直腸・小腸機能	2	404	406
免疫機能	0	24	24
肝臓機能	0	5	5
計	115	6,918	7,033

資料：市障がい福祉課

【 】内は年齢別・障がい種類別割合（単位：%）

図 2-7 年齢別・障がい等級別身体障害者（児）手帳交付数割合の状況（平成 27 年度末）



3 知的障がい者の状況

療育手帳所持者数は、平成 22 年度の 982 人から 272 人増加し、1,254 人になりました。年齢別手帳交付数では、18 歳未満は 329 人から 11 人減の 318 人に減少しましたが、18 歳以上は 653 人から 283 人増の 936 人となり、交付数は増加傾向が続いています。

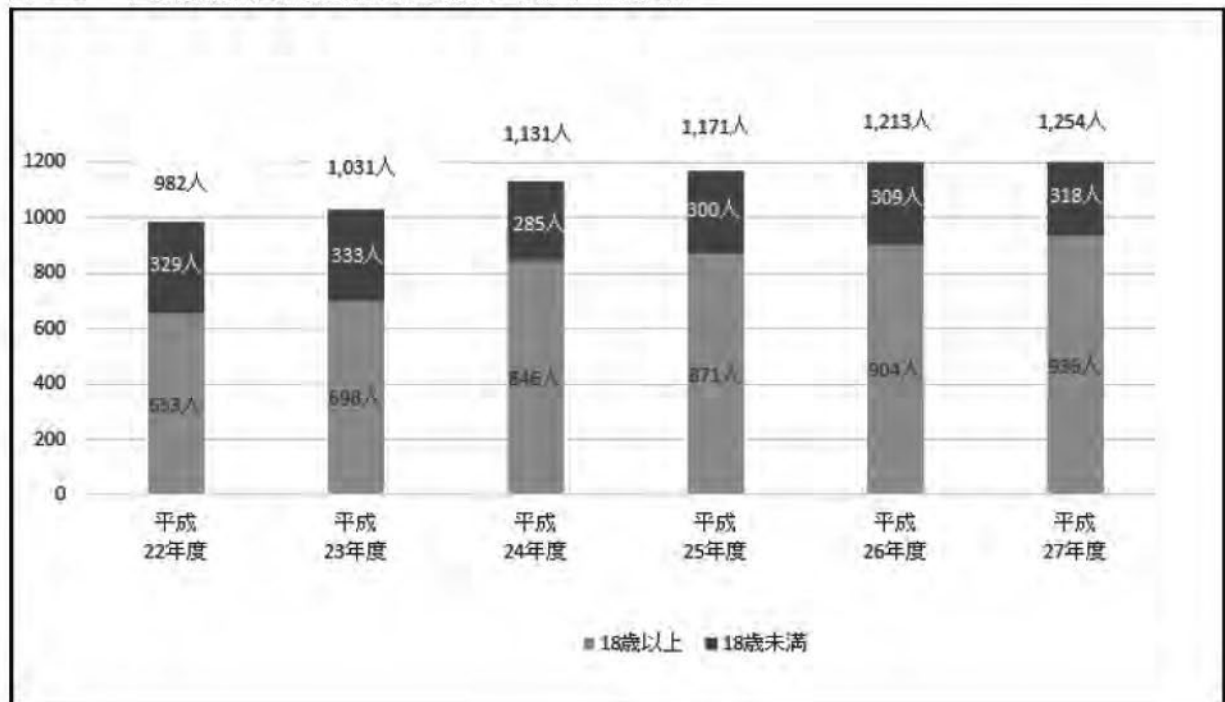
表 2-8 年齢別療育手帳交付数の推移（各年年度末）

（単位：人）

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
18 歳未満	329	333	285	300	309	318
18 歳以上	653	698	846	871	904	936
計	982	1,031	1,131	1,171	1,213	1,254

資料：市障がい福祉課

図 2-8 年齢別療育手帳交付数の推移（各年年度末）



平成 22 年度と平成 27 年度の判定別療育手帳交付数の比較では、A は 141 人から 87 人減の 87 人、A 1 は 174 人から 22 人増の 196 人、A 2 は 215 人から 42 人増の 257 人、B 1 は 295 人から 51 人増の 346 人、B 2 は 157 人から 211 人増の 368 人となっています。

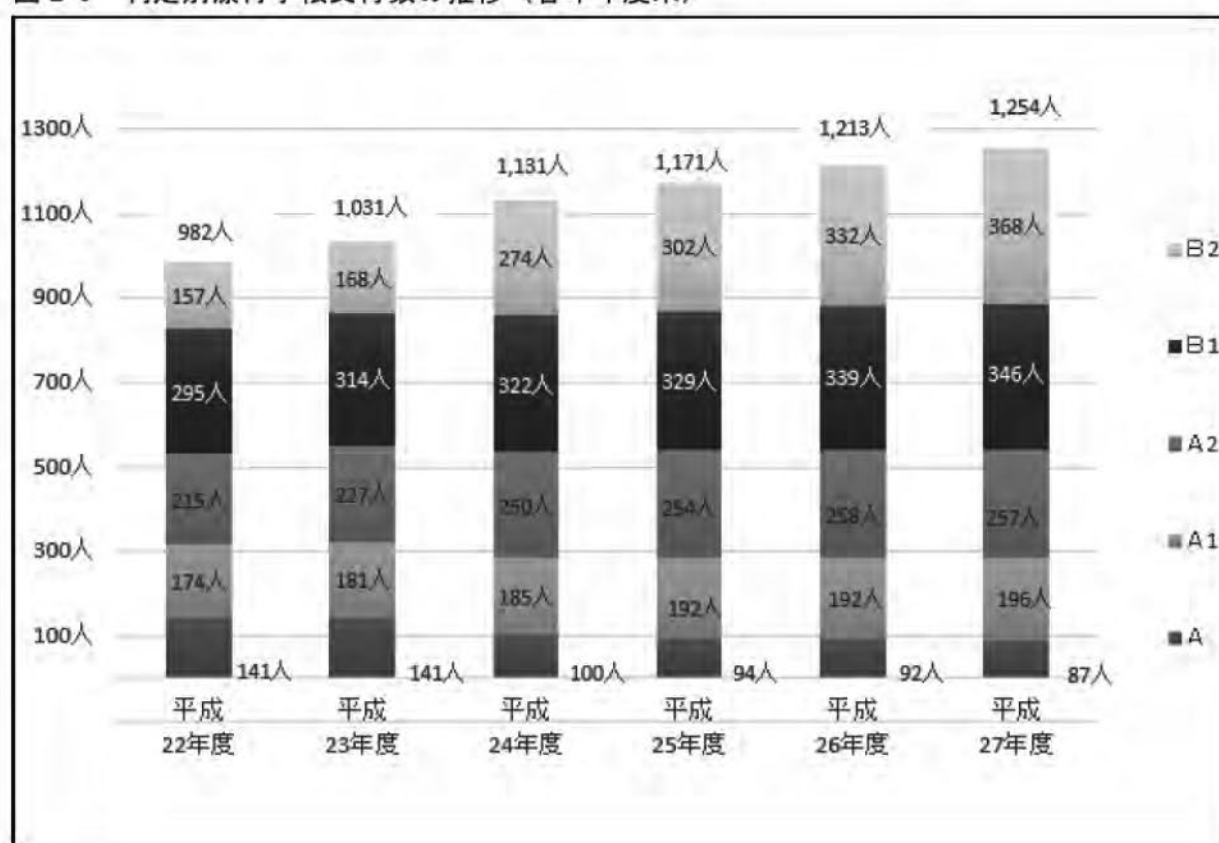
表 2-9 判定別療育手帳交付数の推移（各年年度末）

（単位：人）

区 分	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度
A	141 (0)	141 (0)	100 (0)	94 (0)	92 (0)	87 (0)
A 1	174 (52)	181 (55)	185 (42)	192 (46)	192 (43)	196 (41)
A 2	215 (77)	227 (76)	250 (58)	254 (56)	258 (59)	257 (52)
B 1	295 (72)	314 (75)	322 (65)	329 (65)	339 (69)	346 (68)
B 2	157 (128)	168 (127)	274 (120)	302 (133)	332 (138)	368 (157)
計	982 (329)	1,031 (333)	1,131 (285)	1,171 (300)	1,213 (309)	1,254 (318)

資料：市障がい福祉課 （ ）内は 18 歳未満の人数再掲

図 2-9 判定別療育手帳交付数の推移（各年年度末）



4 精神障がい者の状況

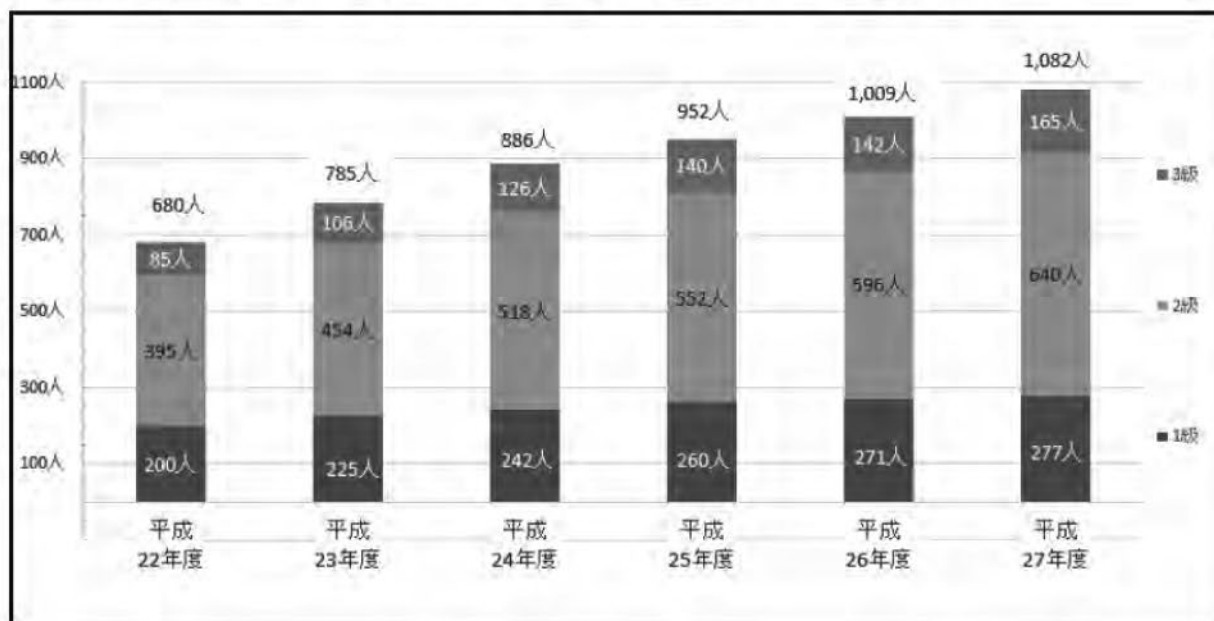
精神障害者保健福祉手帳所持者数は、平成22年度の680人から402人増加し、平成27年度は1,082人になりました。障がい等級別手帳交付数では、1級は200人から77人増の277人、2級は395人から245人増の640人、3級は85人から80人増の165人となっています。また、平成27年度の障がい等級別手帳交付者数の割合は、2級が59.2%と最も多く、次いで、1級が25.6%、3級が15.2%となっています。

表2-10 障がい等級別精神障害者保健福祉手帳交付数の推移（各年年度末）（単位：人）

区 分	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度	平成 27年度
1級	200	225	242	260	271	277
2級	395	454	518	552	596	640
3級	85	106	126	140	142	165
計	680	785	886	952	1,009	1,082

資料：市障がい福祉課

図2-10 障がい等級別精神障害者保健福祉手帳交付数の推移（各年年度末）



5 精神障がい疾患患者の状況

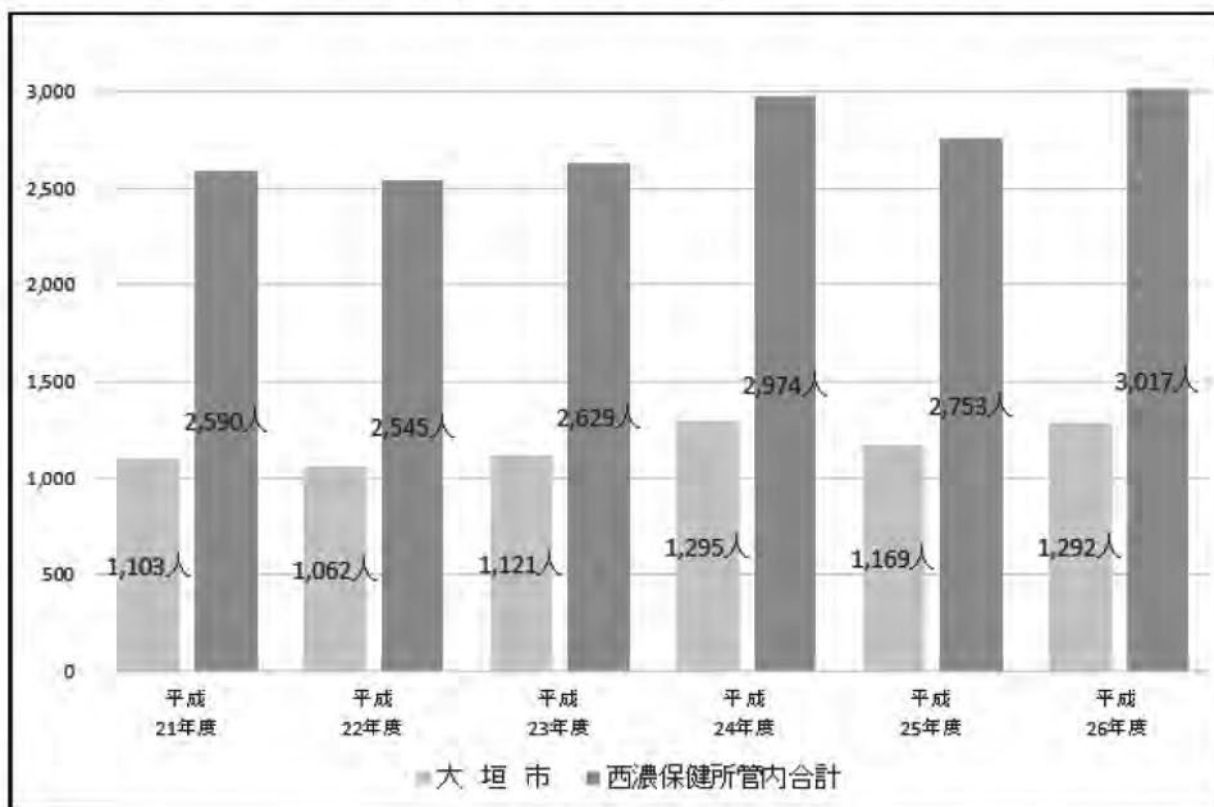
平成 21 年度と平成 26 年度の大垣市の自立支援医療（精神通院医療）受給者証交付者数の比較では、1,103 人から 189 人増の 1,292 人となっています。

表 2-11 自立支援医療（精神通院医療）受給者証交付者数の推移（各年年度末）（単位：人）

区 分	平成 21年度	平成 22年度	平成 23年度	平成 24年度	平成 25年度	平成 26年度
大 垣 市	1,103	1,062	1,121	1,295	1,169	1,292
西濃保健所管内合計	2,590	2,545	2,629	2,974	2,753	3,017

資料：西濃保健所

図 2-11 自立支援医療（精神通院医療）受給者証交付者数の推移（各年年度末）



6 難病患者の状況

難病患者*のうち、平成 21 年度と平成 26 年度の大垣市の特定医療費（指定難病）受給者証の所持者数の比較では、779 人から 218 人増の 997 人となっています。

また、西濃保健所管内における小児慢性特定疾病医療受給者証の所持者数は、平成 21 年度の 251 人から 49 人減し、平成 26 年度は 202 人となっています。

表 2-12-1 特定医療費（指定難病）受給者証の所持者数の推移（各年年度末）（単位：人）

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
所持者数 （大垣市）	779	790	888	927	954	997
所持者数 （西濃保健所管内）	1,845	1,845	2,085	2,168	2,248	2,366

資料：西濃保健所

図 2-12-1 特定医療費（指定難病）受給者証の所持者数の推移（各年年度末）

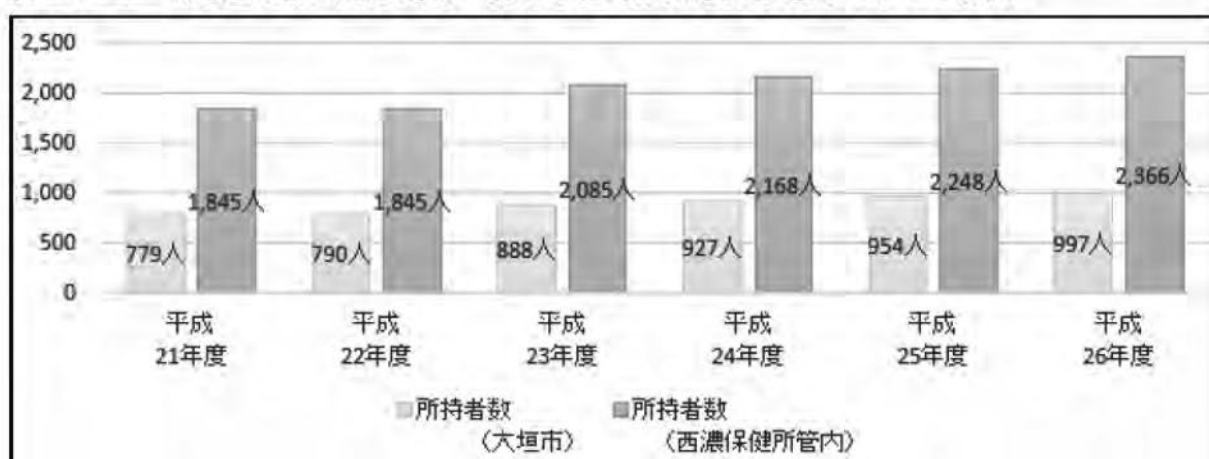


表 2-12-2 小児慢性特定疾病医療受給者証の所持者数の推移（各年年度末）（単位：人）

	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
所持者数 （西濃保健所管内）	251	235	233	239	216	202

資料：西濃保健所

図 2-12-2 小児慢性特定疾病医療受給者証の所持者数の推移（各年年度末）

